

磐城時報

福島縣磐城郡平町... 印刷部... 電話... 訂金... 廣告料... 休刊日... 休刊日... 休刊日...

農業技術員と

勸業主任の會議

縣から各技師臨席

石城郡下各町村農業技術員並に、市町村技師の勸業主任會議は二十一日午前九時から平町元石城郡役所に開き、縣農務課から古賀、大垣内、袴塚各技師、穀物検査所から小野所長、縣農會から野村技師、稲田神谷農事試験分場長外數氏出席左記各事項を協議し午後三時閉會した。

- ▲指示事項
- 一、普通農事指導獎勵
- 二、副業獎勵
- 三、養鶏獎勵
- 四、産業組合の指導獎勵
- ▲注意事項
- 一、産業技術員設置に關する事務取扱
- 二、市町村農會事務取扱
- 三、農業倉庫在庫品數量調査
- 四、家畜の衛生保健
- ▲聴取事項
- 一、御大典記念事業

敷地決定

最後の委員會

第三小學校敷地決定の委員會は二十一日午前十時から平水道部樓上に開催中であるが今回の委員會では敷地が決定するものが見られてゐる。

中堅農民養成の講習會入所式

講習會入所式

二十一日石城郡衙で舉行 毎月一回現地講習を行ふ

石城郡を理想郷とすべく郡農會城郡役所内で舉行、安島郡農會で計劃した郡内各町村中堅農民長、縣古賀、大垣内、野村各技師の長期講習會の入所式は二時、稲田神谷農事試験場長、大十一日午前十一時から平町元石山郡農會技師の訓示あり紀念撮平、湯本、小名濱、四倉各町の

影をなしたが、講習は毎月一回宛現地講習をなす筈である。入所生は左記五十名である。

▲大浦村佐久山保三郎、高崎嘉雄、根本榮吉▲上遠野村石森貞一、山野義亮▲飯野村箱崎藤吉、山野邊喜▲玉川村遠藤安喜▲大野村大和田廣三郎、渡邊忠美▲小川村箱崎徳一、市川嘉嶺▲磐崎村中野幸興、酒井嘉久治、御代正雄▲上佐衛司、遠藤芳徳、岩並庄太郎、大井川和雄、小泉恭平▲錦村佐藤信雄、古川一▲大野村木村量▲山田村佐川清一日夜歸平の筈である。

平町役場に

盗賊忍び入る

三十一圓外敷点を窃取 同夜清宮運送店をも襲ふ

二十日午前二時頃平町役場の積度量衡器検査は左記日割で毎日子窓を外して盗賊忍び入り吏員午前九時から正午まで行ふが、の曳出し全部を開けて宿直員書今回の検査は不正度量衡器の排記佐藤蔵蔵所有の現金三十一圓除を目的とするもので違反者がと銀側懐中時計一個の外敷点をあつても處罰はしない方針である。窃取して逃走したのを朝になつて発見平警に届け出たが、同夜平町掃地小路清宮運送店にも盗賊押し入り手提金庫を窃取した犯人があつたから同一犯人の所爲であらうと平署で犯人捜索中である。

各町毎に

度量衡検査

小學校自治會主催児童畫展覧會は二十一日同校内に開催し一般に公開した。

兒童畫展覧會

兒童畫展覧會

小學校自治會主催児童畫展覧會は二十一日同校内に開催し一般に公開した。

吉田廣三郎方で

賭博付きの鬪鶏 二十一名捕はる

平町掃地小路吉田廣三郎(五五)方養鶏場で二十一日朝から大掛りな鬪鶏をなし入場料を徴收し村箱崎徳治、國井貢、鈴木權藏▲草野村古市喜一、鈴木茂平▲平町鈴木良平

安齋氏

外科醫開業

慈惠醫學士安齋徹氏は今回平町田町大通りに安齋外科醫院を開業し一般診療に従事する事になつたが、診療は外科専門で一般外科、脱腸、肛門、花柳病等を入院希望者には完全な病室を整へた。

監獄を出て

直に窃盜

岩瀬郡鏡石村大字笠石字西側生れ當時住所不定無職窃盜前科一犯面川好祐(三〇)は此程懲役六通り懲役二年を求刑した。

修學旅行通信

磐高女四年生

十八日華かな京國の背の外に出に旅の疲れも忘れられて五條橋際の辨慶樓に憧の一夜を明しました。翌日東本願寺に向ひました。その壯大な建物に驚きました。掃き清めた庭前にぬかづき想はず標を正しました。生れて初めて乗る爽快な、何となく恐ろしいケープカーに乗って頂上につきました。將門岩に腰掛けて憧れの京部一帯が眼下に展開され近江一帯が一時に浴つた時の愉快さ又一しほでした。道々の若葉を織つて延暦寺に向ひ

腦溢血を

苦慮して縊死

赤井村字畑子澤川瀬炭礦長屋居住田村郡移村生佐藤軍次郎(五四)は十九日朝八時頃自宅内で縊死を遂げた。原因は去月中輕微な腦溢血にかゝり病勢昂進を苦慮したためである。

孫殺し公判

懲役二年求刑

植田町東田鈴木あき(五五)が娘うめ(十八)の産んだ私生子を殺した事件の控訴公判は十八日宮城控訴院で開廷井上檢事は原審通り懲役二年を求刑した。

孫殺し公判

懲役二年求刑

江富士と節面白く説明します。處々に竹の棒をさし網を張つた物がございまして、其は魚をこるのださうです。唐崎の過ぎゆく内にだんぐ湖はせまくなつてゆきます。瀬田の唐橋は繪のやうに架けられてありました。小さい時間かられた儀太秀郷が龍王のため百足を送治したといふ面白い話を思ひ出しつ、船は石山寺の下につきまして、列を正して朱の山門をくぐり社前にぬかづきまして、疲れた足を引ずり高い石段を上りました。何時の間にか船は湖岸に横つてゐました。三井寺に詣で辨慶の釣鐘堂に入り宿所長等館に入りまして。

父母戀しさに 丁稚が家出

平町田町雜貨商菊田わか方丁稚飯坂町宇湯町次郎二男梅澤佐吉(十五)は去る十六日急に父母が戀しくなり主人から貰ふ小使錢をため十圓を懐中に、これだけあれば家に歸れると去る十六日午後二時頃使に出たまゝ汽車に乗り途中郡山驛で聯絡列車を待ち乍ら待合室を徘徊してゐた處を郡山署員が挙動不審として引致調べた處前記の始末と判明保護を加え親元に引き渡した。

荷造り講習會

平驛貨物係では廿一日午後一時から平鐵道クラブに於て地方荷主を集め荷造り改善講習會を開く。

映畫界

發聲活動寫眞

「ラヂオ」の原理の發見を以て世界に名を轟かした發明家米國・デ・フォール博士は、八ヶ年の苦心研究の結果遂に「フォノヒルム」即ち發聲活動寫眞を完成發表した。此の「フォノヒルム」は從來のカメラ・フオンやキネマフオンの如き蓄音機を使用して映畫と合せたのではなく「ヒルム」自身から蓄音機を用ひて映畫と合

耳鼻咽喉科專

新築場所合津醫院
平町仲田町七一
電話五五九番

せるものは如何に廻轉の調節を計りても映畫と音響の調子を取るには困難な爲め理想的なものなく今日の斯界から姿を消しました。此の「フォノヒルム」は前者の様な低級なものではなく音調と映畫とが一つの標準型のヒルムの中に藏つて居ります。其の音響はヒルムの片側に水平の縞目となつて記録を通する光線に電氣の衝撃を與へると光波が電波と變り更に音響と代つて觀衆の耳目に肉聲同様に傳へられるのであります。縞目の幅は僅に一寸の三十二分の三でありますから映畫面に少の邪魔にもなりません。此の狭少な縞目からして肉聲の五萬倍迄の大響を發する事が出来るのですから實に驚く外はありませぬ。此の「フォノヒルム」は畫面が現はれると同時に動作と分秒の違ひもなく音響や伴奏が聞かれます。先般東都新演舞場で「フォノヒルム」の初公開として名優松本幸四郎の素襖落が上映されました時は帝劇の舞臺其儘軒屋六左衛門の頃、周寒玉の三味線其他の伴奏等從來の活動寫眞とは比較にならない程實感的氣分が出ますので非常に好評で入場料が十五圓と云ふ高價にも不拘連日の満員でありました事が此の「フォノヒルム」が如何に驚異的發明であるかを雄辯に物語るものであります。

共済 存共
儲蓄 易儲
喜貯 味趣
堅固 意誠
會商 無城
△ 所取扱 所何
△ 下込申モテ時
△ 下込申モテ時
△ 下込申モテ時

外科

入院隨意
上田外科醫院
南町二二九

驚いた!!!

こうまで安いとは
— 平・加納の印刷物

昭和三年度
春の狂ひ!
新柄が豊富に
取揃へました
是非御覧下さい
新模様銘仙
館京御召
陳小紋錦紗
列帶
三井吳服店
電三八・七五一

東京松坂屋張大賣場

福

毎々格別の御引立を賜りまして有難く御禮申上ます此度も亦季節御用承はりかたに左記の通り錦地に御伺ひ致します弊店特選の優良新柄縮布類を始め雜貨新製場に至る迄、夫々豊富に取揃へ持参仕りますれば當日は賑々しく御誘ひ合され御來場一入御引立の程備に御願申上ます

時—五月廿三日、廿四日(兩日)
二十四日は午時正午閉店申上ます
れば御早く御來御待申上ます

場所—平町紺屋町 住吉屋旅館

養命酒

不思議な靈効を有する
まじむしのエキス
甘味にして頗る芳香飲み易し眞に補血強壯劑の高級品也
平町五丁目角
代理店 山野邊藥局

藥學博士 丹波敏三先生製藥指導
醫學博士 豊島豊次郎先生動物試驗
咳止の 妙藥
オピール錠
平町一丁目(電話四六二番)
特約店 大平屋藥店

問題の發聲映畫大公開

見よ、世界の驚異!!! 人類科學文化の極致▲

見よ、科學の進化! 數十人の奏する音響も唱歌も鳥の聲も、更に數十萬人が歡呼の聲も彼の音も風の叫びも、宇宙に生ずる總ての音響は物体の撮影と同時に其「フォノヒルム」に納められ、映寫に際し映畫より眞の肉聲を發す。

發聲映畫

賜天覽
眞寫
生門死門

新界の 泰斗の
斯界の 泰斗の
生門死門
新界の 泰斗の
斯界の 泰斗の

幻想の印度
曲高田雅夫
陸軍戸山學校
スベアメント
六段 指揮辻順治
小品 影

大素 歌襖 舞落
東本 京幸 大幸 題名
河原仙 彼復 雙雷 新進
原仙 彼復 雙雷 新進

入場料
特等 壹圓
一等 七角
二等 五角
普通 三角
小人半額

平館